

# 直近の世論調査から見る政局 - その7 (最後)

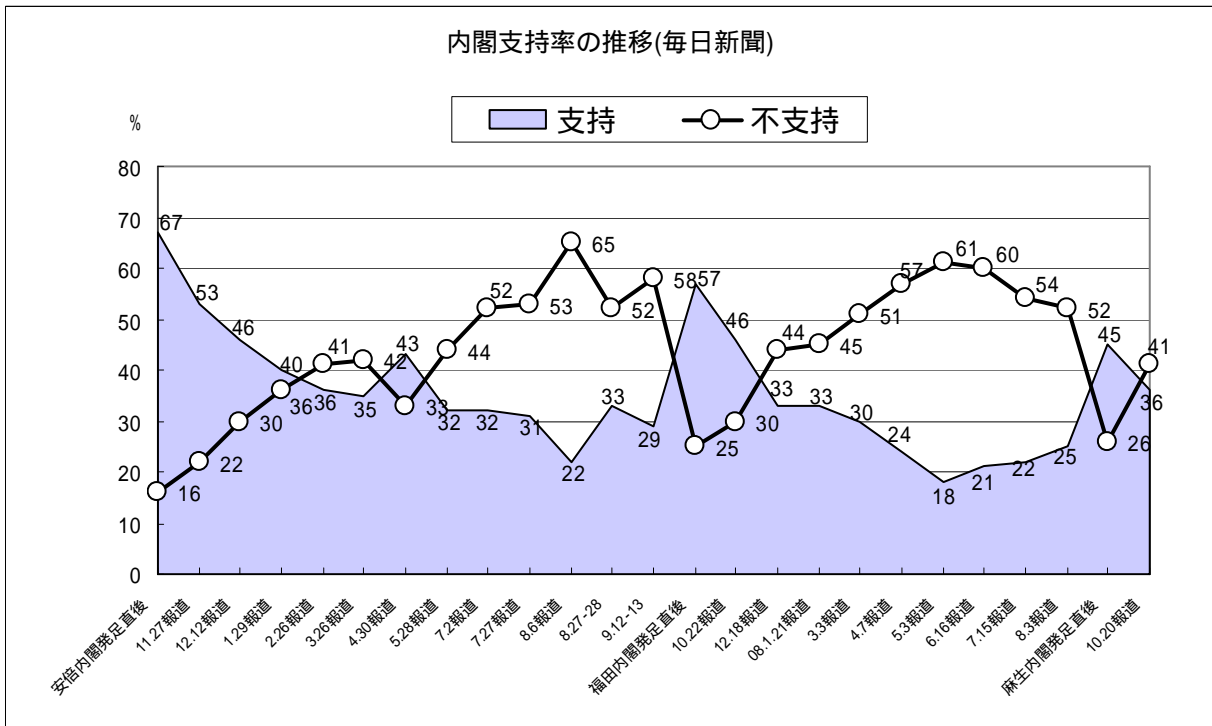
2008年10月25日

## 今回のポイント

麻生首相は...衆議院を「解散するのか？」or「解散できるのか？」  
 [不支持>支持]へ逆転...安倍内閣6ヶ月、福田内閣3ヶ月、麻生内閣はわずか1ヶ月で  
 下がった自民党支持率(1.7%) = 福田内閣末期より低下。  
 ...民主党支持率は0.8%アップ。年平均支持率では自民を上回った(毎日)  
 世論の「政権交代への志向性」...なお根強い「今回は民主へ」「政権は民主中心」

1. 麻生首相は「解散するのか？」or「解散できるのか？」。早くも[不支持>支持]に  
 ...安倍内閣は6ヶ月、福田内閣が3ヶ月、麻生内閣はわずか1ヶ月で支持率逆転

直近の内閣支持率(10.25まで報道分)は、以下の8社だ。日経や産経(FNN)などがまだだが、  
 この8社での内閣支持率(この1ヶ月)は平均すると47.9%から43.1%へと4.8%下落した。  
 不支持も35.3%から40.1%へと同じく4.8%増えた。支持率が早くも逆転した



### 麻生内閣-直近(10月25日現在)の支持率

	支持率			不支持率		
	発足直後	直近	差	発足直後	直近	差
読売10.13	49.5	45.9	-3.6	33.4	38.6	5.2
毎日10.20	45.0	36.0	-9.0	26.0	41.0	15.0
共同10.20	48.6	42.5	-6.1	32.9	39.0	6.1
朝日10.15	48.0	42.0	-6.0	36.0	38.0	2.0
NHK10.14	48.0	46.0	-2.0	40.0	44.0	4.0
ANN10.5	50.4	42.8	-7.6	33.3	37.3	4.0
NNN10.13	46.7	45.9	-0.8	37.8	36.6	-1.2
報2001-10.19	47.2	43.6	-3.6	43.2	46.6	3.4
AVG	47.9	43.1	-4.8	35.3	40.1	4.8

のは毎日(10.20)と新報道2001(10.19)。上の内閣支持率の推移をみても分かるように、毎日の調査では、安倍内閣では、支持率より不支持率が上回る逆転現象が出るのには6ヶ月かかった。福田内閣では3ヶ月。今回の麻生内閣に至っては、まだ1ヶ月も経っていないのに、予想通りというか、早くも支持率の逆転を記録したのだ。「ご祝儀相場」の崩壊は、世界金融危機・株価下落と並行して、予定より早く始まった。

さらに今後も「支持率が下がり、不支持率が上がる」という傾向は止められない模様で、近日中に出るだろう他社の調査でも証明されるだろう。今後も内閣支持率は下がることはあっても、上がる見通しは立たない。「これじゃ何のために福田を降ろしたのか」と「選挙の顔」としての価値が下がり続けている。

補正予算も 10.17 参院で可決成立。新テロ特措法の採決も、衆院は通ったものの参議院で否決、月末の衆議院で「再可決」という見通しだ。麻生首相は、この後、金融機能強化法などの審議、緊急サミット(11.4 アメリカ大統領選後)、A P E C (11.22 アジア太平洋経済協力会議)にも行くという。麻生首相には「決断」の時期が近づいている。ズルズルと解散日程が引き延ばされていることに、「解散する気があるのか」、ここまで来たらもう「解散できないのでは？」という声も出てきている。

テレビ系世論調査はなじみが少ないので...ANN(報道ステーションなど)、NNN(日テレ系)、JNN(TBS、ニュース23など)、FNN(フジ・産経グループ)、報2001(新報道2001)

2. 下がった自民党支持率( 1.7%) = 福田内閣末期より低下。民主党支持率は0.8%アップ

【10月】麻生内閣発足後の自民・民主支持率の変化(7社)

	自民党支持率			民主党支持率		
	発足直後	直近	差a	発足直後	直近	差b
読売10.13	37.4	38.7	1.3	22.8	24.3	1.5
毎日10.20	28.0	24.0	-4.0	22.0	27.0	5.0
共同10.20	37.0	36.2	-0.8	28.3	26.8	-1.5
朝日10.6*	34.0	32.0	-2.0	23.0	23.0	0.0
NHK10.14	37.3	34.1	-3.2	21.0	21.9	0.9
ANN10.5	45.2	43.9	-1.3	28.3	29.2	0.9
NNN10.13	36.5	34.8	-1.7	25.6	24.1	-1.5
AVG	36.5	34.8	-1.7	24.4	25.2	0.8

麻生内閣発足後1ヶ月の自民党と民主党の支持率の変化を見たのが左の表だ。

政党支持率調査のある7社のみと比較だが、自民党の支持率は平均で34.8%で内閣発足直後の調査より1.7%下がった。逆に民主党の支持率は0.8%だが上昇して25.2%になっている。

9月下旬に麻生内閣が発足した時の効果は、自民党支持率に0.2%アップ、民主党には1.4%アップと出ていた。

先月の報告では11社平均だったため、今回の数値とは少し違う。今回はその自民党支持率上昇分を超えて下がったので、福田内閣の末期(36.3%)の時

【9月】麻生内閣発足による自民・民主支持率の変化(7社)

	自民党支持率			民主党支持率		
	発足前	発足後	差a	発足前	発足後	差b
朝日9.26	29.0	34.0	5.0	19.0	23.0	4.0
毎日9.26	33.0	28.0	-5.0	22.0	22.0	0.0
共同9.26	36.8	37.0	0.2	27.0	28.3	1.3
読売9.26	43.4	37.4	-6.0	26.3	22.8	-3.5
NHK9.29	33.8	37.3	3.5	18.4	21.0	2.6
ANN9.26	42.9	45.2	2.3	25.9	28.3	2.4
NNN9.26	35.3	36.5	1.2	22.5	25.6	3.1
AVG	36.3	36.5	0.2	23.0	24.4	1.4

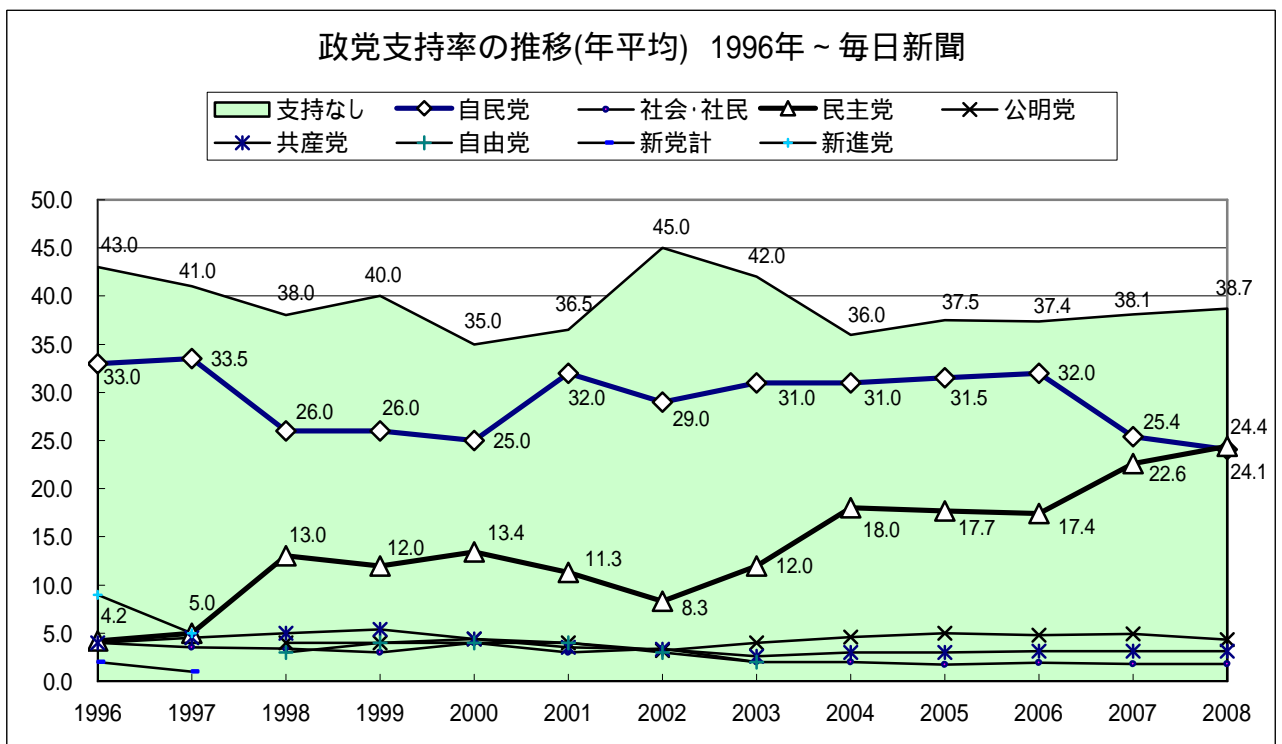
よりも 1.5%低下したということになる。

民主党の支持率は、福田改造内閣でもほぼ現状を維持し(「その4」参照)、福田首相辞任表明で「やや低下」(「その5」参照)、麻生内閣発足と今回でも微増してきていることが確認できる。以前にも紹介した毎日新聞の政党支持率の推移(1996年以降。年間平均)では、今回の調査を加えると、民主党の支持率は24.4%で、自民党支持率24.1%を上回った。

【?...読売と朝日の調査】10月に実施されたマスコミ調査で腑に落ちないことがある。一つは、読売10.10朝刊で「民主党に一度、政権任せてもよい...58%」との報道。4~5日に実施した全国世論調査(面接方式)によると...という内容だが、内閣支持率や政党支持率の発表がないのだ。読売の調査でも、58%の有権者が「民主党に政権を任せてもよい」と思っているとの調査結果は驚きなのだが、なぜ他の

調査結果を報じないのか、選挙ウォッチャーの間で「あまりに悪くて出せないんだ」「鉛筆ナメナメしているんだろう」などの憶測を呼んだ。その1週間後に出たのが、今回ここで取り上げた10.13報道(電話調査)だ。わずか1週間で2回も調査をやっている。「やり直したんだ」と揶揄する声も出ていた。こうした反響が届いたのか？10.19朝刊で「自・民に不満6割」とする見出し記事の中で、4～5日面接方式の調査は、読売と早大との共同調査だったと報道された。しかしいまだに10.10報道した内閣支持率などの基本的な調査結果は出ていない。

二つめは、朝日が10.6朝刊から連続調査を開始した。参院選挙時にも5月から7月の選挙終了まで12週連続で実施された。不満なのは、調査結果の全てを公開しないことだ。今回も直近の10.15報道では政党支持率などが発表されていない。だからここでは10.6報道の数値を採用するしかなかった。後でまとめて特集記事にするために、良いところをとっておいているのだ。選挙分析をするものから見れば、データが入手できず、ストレスが溜まる。



### 3. 世論の「政権交代への志向性」...なお根強い「今回は民主へ」「政権は民主中心」という基調

今月の報道分を加えた表が次のものだ。次の衆院選挙での比例投票先では、朝日と共同が、麻生内閣発足直後から反転して「民主へ」が「自民へ」を上回った。「勝ってほしい政党は」でも、毎日が同様に先月から反転して「民主48%、自民36%」となった。

次の政権についても、朝日は先月は「民主中心40%、自民中心39%」と接近していたが、今月は「民主中心40%、自民中心34%」と差を大きくした。ANNでは「自民中心42%、民主中心39%」と接近している。

読売の数値が小さくなっているのは、回答選択肢を変更したからだが、「自民中心22.4%、民主中心28.0%、自民・民主大連立25.0%、与野党再編で

新しい枠組み「28.4%」となっている。自民中心と民主中心だけを抜き出せば、民主中心の政権を望む声の方が多くなる。何より、10.10報道された「民主党に一度、政権を任せてもよい」が読売調査でも58%に達していることが、政権交代に対する世論の志向性の強さを証明した形になっている。

世論の政権交代への志向性(10月報道分)

読売	衆院選で投票・比例		共同	政権は		毎日	勝ってほしい政党	
	自民へ	民主へ		自民中心	民主中心		自民	民主
4.3報道	26.4	28.9	1.13報道	35.0	41.5	3.3報道	34	44
5.20報道	27.6	26.2	2.11報道	36.0	40.2	4.7報道	36	40
6.17報道	25.1	27.5	3.17報道	38.5	37.3	5.3報道	24	51
7.15報道	25.6	26.9	4.6報道	32.9	39.8	6.16報道	25	46
8.3報道	30.8	34.2	5.3報道	26.7	50.0	8.3報道	31	46
8.12報道	31.3	25.1	6.14報道	35.1	40.4	9.26報道	41	37
9.12報道	39.3	33.1	7.13報道	31.2	45.3	10.20報道	36	48
9.26報道	37.0	29.5	8.3報道	34.8	48.2	JNN		
10.13報道	38.9	31.4	9.4報道	43.3	41.7	9.8報道	42	52
朝日			9.26報道	38.1	43.8	NNN		
5.2報道	22	39	10.20報道	38.3	43.0	9.7報道	35.7	43.7
5.20報道	23	39	朝日			9.26報道	37.8	44.3
6.17報道	23	36	9.4報道	32	41	10.13報道	39.6	41.6
8.3報道	25	32	9.26報道	39	40	FNN		
9.2報道	27	31	10.6報道	34	40	9.26報道	40.7	48.5
9.4報道	28	32	読売					
9.26報道	36	32	8.12報道	43.2	35.1			
10.6報道	33	34	9.12報道	50.9	35.6			
10.15報道	32	32	9.26報道	46.9	35.6			
共同			10.13報道	22.4	28.0			
9.4報道	38.4	34.9	ANN					
9.26報道	34.9	34.8	9.8報道	36	41			
10.20報道	32.7	35.9	9.26報道	45	37			
日経			10.5報道	42	39			
9.26報道	36	33	FNN					
JNN			9.26報道	24.1	32.1			
9.8報道	30	37						
FNN								
9.26報道	36	39.3						
NNN								
10.13報道	35.4	32.5						

「直近の世論調査から見る政局」シリーズは、今回を持って終了する(N記)。